京城日報

發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番二 振替京城三〇〇番
人 泥谷良次郎
人 小川三之介

恩賜金利子利用に就て（下）

中村健太郎

予は此際此の恩賜金利子二萬三千圓の運用に於て、窮救に方面委員制度を設け、之をして隣保社會事業を企劃し實施せしめたいと思ふ。斯ふ普人をして少しく其の適切なる理由を語らしめられよ。

前にも述べたる如く京城には其設備が充分とは云へなくとも、各種の社會救濟的機關が存在してゐるやうに思はれる。然も之等の連絡を取り之を統御する機關の存在されてゐないので、此の際之に着手すべき必要ある社會のものは、其存在をも知ることの出來ぬ有様である。假令聞知してゐても其手續きと方法とを知らざるが爲めに、其の恩澤を蒙るものは極めて少數である。此は一般手續其他方法の煩雜を厭避する傾向にもよるであらうが、其の最大の原因は之を斡旋する機關のないことに由ると謂つて差支ない。例へば貧民の疾病に罹りたる場合、施療機關は存在して居るとはいへ、之を周旋して呉れる者はないのである。施療機關の如きでさへも、京城には無料施療をすることとなつてゐるけれども、誰一人之を利用するものはないといつてゐる程の實況である。[illegible]

[illegible]城府を數區域かに區分して、一區域毎に方面委員を置き、其事務執行に必要なる費用として恩賜金利子を支出し、委員たる者は社會事業に對して研究と經驗と趣味とを具有する者を選び、常に其の受持區域内の實況を調査し、救濟を要する事情及び當局に通報すべき事件發生したる時は、時を移さず各關係に通知し、適當の處置を取らしむることが、今日の最急務にして、又最も有效なるを信じて疑はぬ。

聞く所に依れば、内地に於ても方面委員制度を最も先に實施したのは、大阪府であつたやうだが、其結果大阪市の社會救濟事業は、他の都市に比して常に一歩を進め、其の効果の顯著なることは彼の東京市長が親しく大阪に至つて其制度の實況を見學したことから推して考へても、其の良好なることは自明のことであらうと思ふ。況んや京城の現狀は内地の都市よりも困窮なる民衆の救濟を要する者頗る多く、[illegible]缺くべからざるものである。社會事業の如き其の重要なる役目であらねばならぬ事業であるから、其の事業の實行者の適任[illegible]

恩賜金利子の利用方法に付研究をせられたる社會事業研究會は、此際慎重の研究を重ねられ、京城に模範的方面委員設置の提唱に努められんことを希望してやまぬ。（終り）

言論界

新首相の新抱負

【時事】高橋首相が[illegible]

東都の教育統一

【中外】[illegible]

不徹底な陸縮案

【報知】[illegible]

ジョ元帥の入京

【萬朝】ジョッフル元帥[illegible]

罪を死者に嫁す

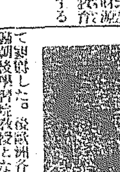
【國民】築港疑獄委員會にて、古賀、岡部、中西等關係の人を處罰せし責任を問はれしに、高橋子は[illegible]

山東問題解決す

【大阪朝日】世界的懸案の一つなる山東鐵道問題は、[illegible]

一日一人

伯爵 林博太郎氏



伯は故樞密院顧問官林友幸伯の[illegible]

別天地

東京より　月黑行人

▲太陽の前途と云ふ言葉があるが、貴族院に於ける論議と國務大臣との問答を見て居ると、生活の不安とか、思想問題とか、經濟難とか、勞働爭議とか、小作問題とか云ふ類のことは[illegible]解つたやうで一向解つて居らず、全く其の解決以上である。

▲彼等は昨年中に資本金の拂込額が幾何であつたと云ふ、預貯金の増加額が幾何であつたと云ふやうなことを標準にして、日本人の生活は最も安定を得て居るとか何とか云つて居る。[illegible]

▲米の問題でもさうだ。[illegible]

▲また農業問題を論ずる者は[illegible]

▲こんな議論に政府委員なども[illegible]

プラトン
シャープ鉛筆
三十萬字
京日代理部

職業
東京商工學校

新築紀念大募集
鐵筋混凝土四階建校舍落成生徒定員七千名ニ増加來四月第卅五回新學期
商業、土木、電氣、化學、機械、建築ノ各本科一期ヘ三十名宛入學ヲ許ス

青春時代
前例なき青年男女雜誌として未曾有の歡迎を受けた本誌二月號の壯觀
倉田百三氏は語る女性
新時代に處する道
女性の肉體美
血と涙に塗れた若き男女の痛ましき告白
遊蕩兒か人間性に眼覺めた
虛榮に過まれた若き女の告白
被告人となつた時の人間心理
甲寅出版社

衛生家の熱望せる 生搗精白米
絶對ニ石粉ヲ入レス搗タ美味デ榮ノ殖ヘル徳用米
石田精米所 櫻井町工場

主婦之友 二月十五日號 本日出來

大懸賞當選者五千名發表

普通選擧と婦人の參政 尾崎行雄
戀愛は何故に自由を要するか 賀川豐彦
女性の手に須つ世界の文化 小橋三四子
幸運は何處に在るか？ 石川武美
肺病者の寒中の養生法 原 博士

自由結婚をした男女の告白
先夫に死別した私が自ら選んだ良人と幸福な結婚をした經驗（千代子）
療病生活の病友と自由結婚して圓滿な家庭を作つた經驗（峰太郎）
苦學中の青年に戀に陷ち女事務員が目的を達した經驗（みどり）
再度の結婚に失敗して自由結婚して樂しい家庭を營む經驗（ひさ子）

夫婦不和の微妙な原因 杉田博士
初姙婦の心得べき攝生法 川添博士
冷性の婦人の手當と豫防法 竹内女醫
誰でも美しくなれる化粧の秘訣 富田靜子
聲樂を學ぶ人の第一の心得 柳 兼子

初めてお產をした經驗

一夜に愛兒五人を燒死させた母の悲しき思出

不思議によく癒る簡單な療法 本誌記者
便利で氣持よき中流の新住宅 本誌記者
ハイカラな銀貨入れの作り方 藤井達吉
子供洋服に就ての必要な知識 福岡女史
婦人内職として新京鹿の子絞 大森米次郎
本誌記者の實驗した不正内職 本誌記者

長篇小說 破船（久米正雄）
海外小說 嘆ける曙（三上於菟吉）
小說 諸譃ぐらうたら道中記（佐々木邦）
懸賞小說 過ぎ行くもの（湯淺賢吉）
漫畫紀行 異國膝栗毛（近藤浩一路）

定價四十錢 豫約代金 東京神田表神保町 振替東京三三七八六番 主婦之友社

山道川崎兩氏對齋藤總督 朝鮮問題質問應答

―衆議院豫算總會に於ける―

【東京支局特電】一日午前衆議院豫算總會に於ける憲政會代議士山道襄一川崎克兩氏と齋藤總督との間に交されたる質問應答左の如し

山道襄一氏 昨日齋藤總督は朝鮮に關し警官が軍隊同様銃器を携帯し居る點に就て質したるに總督は萬一の場合に備ふる爲なりと答へられたるも御意見に依れば朝鮮の人心安定せりと言はるゝ今日國民の多大の負擔を顧みず多額の費用を教育施設方面に充當せず徒らに警備のみに力を致すは如何、總督が人心安定せりと言はるゝ根據は如何

總督 余の就任當時と今日の情勢と多大の相違を來し漸次人心安定に向ひつゝあるを以て斯く云ひしなり又國境方面の警官に銃を携帯せしむるは望ましき事に非ざるも何時不逞鮮人の侵入を受くべきや測り知るべからざるものあり故に已むを得ず銃器を携帯せしめ居る次第なり又憲兵をして國境を警備せしめよと言はるゝも右は巡査が警察を補助するも同様なり其他に就ては前日答辯せる如し

山道氏 不逞鮮人防禦の統計に依れば即ち交通機關破壞官公署襲撃朝鮮人官吏の殺傷警官以外の殺傷放火掠奪運動資金に付ての掠奪爆彈投擲爆彈發見等の件數は大正八年に於て四百十七件同九年三百二十七件同十年は九月末日迄に既に七百二十七件を算す斯くても尚總督は人心安定せりと言はるゝか

總督 統計を茲に持參せざれば如何とも申上げ難きも人心は安定しつゝありと信ず

山道氏 更に朝鮮內地の教育問題產業開發問題朝鮮鐵道改良株式會社補助等に就て質す

總督 朝鮮土地改良費は十一年度豫算三百六十萬圓餘十一年度[illegible]土地改良會社に對しては[illegible]豫算を計上しあり昨年は大藏大臣と協議の結果財界不況等に依り斯くの如き會社の株式募集は困難なるべしとのことにて見合せたり而して本年提出せる理由に就ては說明書を見られたし

山道氏 余は近來朝鮮に於ける[illegible]事の施設に盡き居るものなり昨年中樞院の改革を行へる際官吏採用に就て[illegible]ある事を耳にす[illegible]くべきは鮮人が中樞院議員たらんが爲に一人三萬圓の運動費を支出せる實例あり是等の事を看過し倚中樞院改革の目的を達し得たりと云はるゝや

總督 余はかゝる事實を認めず要するに官吏は總督府に於て銓衡し採用せるものなり

山道氏 然らば御取調べられたし次に一昨年九月附馬賊關係者が會議を催うし馬賊の頭目を使役し之れに銃器彈藥を與へ奉天に於ける不逞鮮人を討伐し張作霖氏の抗議を受けたる事實あり而も總督府に對し[illegible]たる上答へく之れを討伐せりと聞く如何ん

總督 總督府に於ても軍司令部に於ても馬賊の頭目とは何等の交渉なし、成程國境防備に就て會議せることあるも馬賊使役に關して協議せる事實なし、唯馬賊が僞つて國境を越え密林中に侵入し巣窟を構へ居りたるを發見し直ちに討伐に向ひたるに却つて朝鮮內に入り込み來りたるを以て引き捕へて支那側に引渡せることはあり、朝鮮內に於て討伐云々の事實なし

山道氏 馬賊團が國境を越へて朝鮮內に侵入し一ヶ年間も密林中に[illegible]を知らざるは朝鮮總督は餘りに無責任に非ずや總督は會議內容に就て余の言を否認せらるゝも余は事實を承知す

總督 一年間も放任し居れるには非ず短日月なり

山道氏 阿片事件の杉山四五郎氏の陳述に依れば大正八年九月の交朝鮮總督府は在外不逞鮮人懷柔の爲め二萬圓を[illegible]に[illegible]せりとあり是等の費途及び使途如何

總督 之れはお答へすべき限りに非ず

川崎克氏 齋藤總督は朝鮮內地の人心が安定せりと言はるゝも在鮮內地人の人心が安定せざるは如何ん總督は內地に誤れる不穩なる空氣を認めざるや

總督 之れ見解の相違なり朝鮮は地方旅行に就ても危險を感ずることなし

川崎氏 此頃の總督の方針として文化政策を執られ[illegible]所あるが今日迄[illegible]と目せらるゝ今後三面一校主義を[illegible]千五百萬圓の豫算を要す之れを鮮民が負擔し得るや否や之れが爲め怨嗟の聲を避るに至らざるか

總督 負擔の增加は免れざるも三面一校主義は飽迄遂行する方針なり

川崎氏 負擔增加に伴ひ地方自治を許すの考へなきか

總督 地方自治に付ては昨年來地方に諮問機關を設けたり將來は決議機關たらしめんことを期す云々

海軍協約愈決定

海軍條約正式締結

【華盛頓電報】一日午前十一時第五回本會議にて海軍協約正式に決定す二十四條三章に分たる

【華盛頓電報】五大國は公式に海軍協約を締結せり

威海衛返還聲明

【華盛頓電報】英國は威海衛返還を聲明せり

支那山東全權任命

【北京電報】徐總統は二十六日華府會議の支那代表に對し訓令を發して山東問題解決に就きて全權を任命したり右は支那政府が同問題解決上支那に取りて最も有利なる機會にして之れを外しては永久にかゝる好機の到來する事なからん事を慮りたる爲めなりと

第四十五次帝國議會

貴族院本會議(一日)

ジョツフル元帥歡迎決議

教育費問題―徳川議長出席

【東京電報】一日の貴族院は午前十一時二十分開會、諸般の報告ありたる後質問を繼續す

江木翼氏 (登壇)議事の進行に關し教育を進め今朝の新聞紙に依れば防備區域の撤廢が出來なかつたとのことなるが果して然らば明日は最も適當なる機會に於て詳細の報告を得たしと注文し黑田副議長は其旨政府に傳達すべしと述べ副議長は山脇玄氏を指く

山脇玄氏 (登壇)例に依りてノートを擁へ演壇に三角形に陣取り高橋首相と對談的に質問する所あり地方制度の撤廢、國民教育、義務教育費國庫補助等に關し種々數字を擧げて高橋首相山脇氏の質問に對して答辯する所あり次いで

岡田良平氏 (登壇)教育行政調査會が昨年設置せらるゝに當り本氏は調査會の委員として親しく近畿地方の狀況を視察したるが同地方の教育費の膨脹は[illegible]來し居れる事實を認めたり其際政府は[illegible]は戰時[illegible]教育費のみを整理せんとするは不可なりとの意味を述べられたり然るに其後本問題は全國擧つて反對の聲を放つに至り次いで調査會は有耶無耶の裡に迷ひたる狀態に在り政府は如何なる內容を有する制度に依りて教育の改善を圖らんとするや、第二は特格問題なり高橋首相は其特格の意味を得たるを以て[illegible]と言はれしが特格とは如何なる意味か不明なり思ふに大體の方針が決定したるを發する意味なるべし然るに議會の閉會となるや政府は忘れたるが如く今日に至るまで何等の計畫あるを聞かず而して小學校教育費は必ずしも町村のみが之れを負擔せざるべからざる理由無く國庫に於ても又之れを負擔するの義務を有す[illegible]

徳川公議長席に著く

此の時徳川議長は[illegible]となりたる徳川公は[illegible]議長の席に著く此日午後より[illegible]ジョツフル元帥を迎ふべく[illegible]高橋首相以下各大臣著席するやジョツフル元帥は隨員を從へ貴族院[illegible]に着席す此に於て近衛文麿公の動議に依り日程を變更してジョツフル元帥歡迎決議案を上程す

貴族院は佛國元帥ジョツフル閣下最高の使命を帶びて來朝日佛兩國の交際益親密を加ふるに至りたることを欣ぶ茲に貴族院は歡迎の微意を表す

[illegible]此の間ジョツフル元帥は[illegible]貴族院一同起立して歡迎決議案は全會一致之れを可決し拍手裡に元帥退場せらるゝや徳川議長は午前中の情況に就て高橋首相答辯あるべく議事の都合に依り日程を變更し銃砲火藥類取締法中改正法律案の第一讀會を開きたしと諮り異議無く之れに決し日程に移り右案の一讀會に入り床次內相の說明ありたる後委員附託となり午後一時二十五分散會せり

衆議院本會議(一日)

ジョツフル元帥歡迎決議

阿片事件と公德問題

【東京電報】一日の衆議院本會議は午後一時十二分開會直に日程に入る

第一國有財產整理資金特別會計法案(政府提出第一讀會)神野大藏次官の說明あり九名の委員附託となる此時奧議長「國賓ジョツフル元帥來朝につき暫時休憩す」と告ぐ時に一時十六分、一時半再開此時ジョツフル元帥は隨員を從へて[illegible]席に着席す各新聞社の寫眞班は一齊にカメラを向ける[illegible]儀の良くない衆議院議員等も此時ばかりは眞に國民の選良らしく靜肅に一行を迎へ拍手雷の如く起る裡に日程を變更しジョツフル元帥歡迎の決議案を上程す

大岡育造氏 拍手裡に登壇、ジョツフル元帥はマルヌの戰に於て[illegible]歐洲大戰の[illegible]

元帥は不動の姿勢をとり居りしがジョツフル元帥は此時始めて椅子により議事を傍聽し[illegible]日程に復し

第五十六大都市行政監督に關する法律案(政府提出第一讀會) 第二借地借家調停法案(政府提出第一讀會)

山內司法次官 借地借家の紛爭を圓滿に解決するため調停に關する規定を設くるの必要ありと[illegible]

野副重一氏 [illegible]

鈴木富士彌氏 [illegible]

奧議長 [illegible]

中西六三郎氏 [illegible]

政治家としての山縣公

公とは二十五年來の交際

水野政務總監談

山縣公の薨去は國家の爲め誠に痛惜に堪へない、予が初めて山縣公に會つたのは明治三十一年第二次山縣內閣時代であつて當時予は西鄕內相の下に內務省にあつた、爾來公には時々會つたが予が初めて政務總監として朝鮮に赴任の際態々公を小田原の古稀庵に訪問したところ公は予に向ひ君が政務總監として行くなら安心だ、什麼か確かり行つて呉れと非常に悅んでゐた、其後予は東上する度に公に[illegible]

し伊藤公と並稱せらるゝ大政治家であつた、公と伊藤公とを比較すれば公の行り方は多少固い處があつたが夫れでゐて相應に新知識にも富んでゐた公は政黨と云ふものに對しては餘り興味を持たなかつたが政黨の必要は認めて政黨は危險ないものとして認めてゐた、然し公は絕對多數黨は[illegible]議會政治には多數の小黨分立が必要であると言つてゐた、此の點は原氏と意見を異にする處で、原氏は小黨分立は[illegible]のみならず是が爲めに政府は常に無用の手數をせねばならぬから、議會政治には絕對多數黨が必要であると言つてゐた、是は兩者の意見の異なる處であるから致方がないが山縣公と雖も決して頑固な考へ許りではなかつた最初は原首相などに對しても餘り好感を持たなかつたらしいが段々原氏の性格が判り接近するに從ひ原氏に對して非常に好感を持つてゐたとのことである、公は一面固いところがあつたが能く人の面倒を見た故桂公を初め兒玉源太郎伯、寺內伯、淸浦子、平田子、田中義一男等皆公の感化を受けた人であるが此の點は故伊藤公とは聊か違つた處があつた云々

奉公の精神に富める公

公の薨去は經濟界には影響がないが長閑には大打擊

美濃部鮮銀總裁談

山縣公の薨去は國家の爲め誠に哀惜に堪へない、余は曾て大藏省に奉職中山縣公に會つたことがあるが退官後は餘り會ふ機會がなかつた、公は人も知る如く極めて國家的觀念の強い人で公私の別を明かにしてゐた、一例を擧ぐれば第二次伊藤內閣時代、公は伊藤公の下に司法大臣であつたが予の先輩で今は故人となつた[illegible]であるから[illegible]

隱れた功績 である、元帥は[illegible]

口を緘して 語られなかつた[illegible]

◎◎◎◎◎朝鮮軍大異動

師團長病院長勇退

[illegible]

取引所稅法改正案提出

【東京電報】第四十四議會に於て取引所稅法改正案は[illegible]貴族院に提出せられたり

實に國家の損失

予は元帥の副官、父は元帥の私友

大庭軍司令官談

山公薨去の報を齎らし大庭軍司令官を官邸に訪ひたるに將軍は一見愛感に閉ざされた面影で謹嚴なる口調で語る

[illegible]

大庭司令官東上

山公葬儀列席のため大庭軍司令官は山縣元帥國葬につき列席參列の爲め小倉副官を隨へ[illegible]日午前十時發東上すべしと

私設鐵道事業現狀(上)

一齊に事業進捗しつゝあり

弓削鐵道部長談

私設鐵道事業は昨年中に於て四十一哩の開業を見たが引續き各社に於て夫々着々事業の進捗を計つて居つて本年中には更に約六十哩の開業を見る豫定である私設鐵道會社成立の當時は金融硬塞物價勞銀の騰貴等に依つて各社とも一方ならぬ困難を感じたが昨年來財界の不況は却つて鐵道會社の事業上に好影響を與へたものがある即ち資金の借入も容易に金融上に便宜を受け物價勞銀の低落に依つて用地用品の買收等を容易ならしめ其他事業の進行に就ては一昨年頃より餘程有利なる形勢ともなつたので各社共夫々格別の故障なく豫定の遂行に努むることを得て居る次第である各社線の現況に就て言へば

中央鐵道 は昨秋佛國寺蔚山間十八哩、烏致院淸州間十四哩の開通を見たので同社營業線は既成線たる大邱浦項及佛國寺迄と併せて百六哩に達し本邦私鐵中最も長き延長を有する鐵道となり其の資金は拂込金五百二十五萬圓及政府借入金三百五十萬圓並借入金六十五萬圓計九百四十萬圓に達したが最近更に借入金百五十萬圓を增加し之を以て多少の既成[illegible]

京南鐵道 は昨年中天安溫泉[illegible]の大部分を竣工したが[illegible]延長工事に着手し其竣功を待つて一時に開業する筈で目下鋭意殘部工事の進行中であるが本年の五六月には此區間二十六哩の開通を見るであらう資金は從來の拂込金額三百萬圓のところ昨年末更に百萬圓の拂込を繰り現在額四百萬

南朝鮮鐵道 は昨年四月先づ松汀里より光州間十哩を起工し十二月光州潭陽間十三哩の工事に着手したが目下孰れも工事進行中で松汀里より潭陽迄本年末には開通の見込である又[illegible]方面は最近に經過地變更の[illegible]成案を得[illegible]現在の經路に決定したので今後同社に於ても目下決定線の工事に着手の準備を進めて居る資金拂込額は二百萬圓のところ近く第四回の拂込として百萬圓の拂込をなす筈であ

朝鮮語獎勵試驗成績

大體に於て成績佳良

試驗委員談

昨年十二月中旬本府に於て施行せられたる朝鮮語獎勵甲種試驗の成績が昨日發表せられた受驗希望者として各官衙の長より推薦せられたる人員總數百十名內外實際試驗を受けたる數は九十二名で合格者は七十六名であつた今回の甲種試驗成績に就て觀るに大體に於て成績佳良の方ではあるが中には朝鮮語の素養を缺き僅かに粗淺なる語を自修的に習得せるの類なきにしもあらず又相當素養は有るも不勉強にて發音の缺くる處ありて應用上遜色の少なからざるあり且つ通じて

漢文の素養 不充分なるが爲め朝鮮常用漢字及び朝鮮文の意義を解し得ざるものが多い殊に漢字の發音など日用語に於ても妙に曲解して正確に習得し居らない即ち漢字の發音を知らない爲に語其ものを爲さないのである元來言語なるものは文化の發達と共に日一日と進化し單純なるものが益々複雜を加へて止まないものであるが朝鮮語に於ては一層其傾向が盛んなので新しい言語の生じることは實に夥しい而も其多くは漢字を用ゆる言語が續いて發生するのであるから先づ漢字其ものの發音を知らざるに於ては

鮮語の進展 に隨伴し難きに至り意思を表示することが出來ないのである又朝鮮語の日常語と文語體に就ても今回の試驗成績に徵して徐に觀察するに文語體に在つては其テニオハも心得て居らぬものが多い之れは拙劣上の研究の大に缺如せるを現して居る如く察せられる甲種試驗の第一等に合格した人は先づ同試驗に現れたる朝鮮語解得者中第一位に在るもので相當の素養もあり又絕えず相當の努力を以て研究して居る人々と思はれる今後益々研鑽を積んで已まなければ立派な

朝鮮語通と して一層其特色を發揮することが出來ると考へられる次に第二等に合格した人にも相當の素養もあり又實際[illegible]もある人々で[illegible]たることは疑はれ得るが尚一層斯道研究に實地活用上努力したならば一等合格者若くは其以上斯道の達人と爲り得らるゝことは容易であらう而して今回甲種の三等に合格した人々も所謂一般朝鮮語解得者中何れも上段の階級に屬するものと認め得べく日常斯道研究上今一段の努力と注意を拂ふたならば二ヶ年後二等合格者と共に試驗に應じ更に一段上級の合格を得る見込充分あり得らるゝことゝ信ずるのである

甲種試驗に 合格せられた諸君の成功を祝し斯道獎勵は內鮮人融和上緊切なる効果あるに鑑み益々斯道研鑽に努力あらんことを切望し聊か所感の一端を陳べる次第である

高瀨氏へ紺綬褒賞

京城府旭町一丁目九十二番地高瀨[illegible]氏は大正八年十二月京城府學校組合教育基本財產として金一萬圓寄附したる廉に依り今回賞勳局より紺綬褒章を授與せられたりと

辭令

總督府屬 川津玉留

任總督府事務官 敍高等官七等(一月二十八日附) 總督府事務官 川津玉留

[illegible]依願免本官(一月三十日) [illegible] 龍田讓雄

[illegible]敍正六位特旨を以て位一級被進(二日附)

人事消息

▲土田滿鐵秘書役 一日夜入城朝鮮ホテルへ
▲新井慶北警務部長 同上夫人同伴[illegible]
▲四日頃歸任の筈
▲西村平壤航空大隊長 二日朝釜山上陸十一時北行
▲矢野大連取引所理事 同上
▲永日稅務課長 出張中一日夜歸任

東西南北

▲英國陸戰隊漢口に上陸 【北京電報】湖北全省の罷稅を[illegible]外交部に抗議を送つたが吳氏は之を無視し更に漢口總稅務所が自己の命に從はぬのを怒つて之を處罰しやうとしたから英國は之れを保護する爲め漢口に陸戰隊を上陸せしめた

▲營業稅全廢運動 大阪商業會議所では大日本實業組合會大阪實業組合と聯合して二月四日午後中央公會堂で大演說會を開き營業稅撤廢運動を開始し同時に各團體から實行委員を選定して政府當局及び政黨兩院其他に對し徹底的運動を試むる事に決した

▲ユングフラウ登山 瑞西に在るユングフラウ山は其高さ一萬三千六百七十一呎あるが最近三名の日本人が三呎の大雪を冒して其絕頂に達した

日比谷より

東京支局 傍聽子

▲二十八日の貴族院本會議は目賀田男の質問で始まつたが男が例のウイスキーを傾けたと見えて眼をカツト見開き『昨日の首相の答辯は怪しからぬ如何に目賀田が平氣なもの、まるで何所を風が吹くかと云ふ有樣であつた▲目賀田男が叱り付ける樣に言ふのは流石の高橋首相も閉口だらう併し當の御本人は餘り[illegible]少しは反省なさい……』と頭から怒鳴りかぶせたが高橋首相は昨日の答辯で[illegible]だらうは好い氣なものだとの評判▲江木翼氏が咆吼されて登壇するや高橋首相は臨時海軍大臣をも兼攝されて居るから此の方もまさか知らぬとは仰せらるまい』と睨み高橋の退路を絕たんとの策略か『華府會議の協約に就ては何事も公平でなければならない、然るに海軍協定に於ては英米の十に對して我國が七でなければならぬと云ふ事は果して公平であるか私は海軍專門家でないが我々の仲間には海軍專門家がイクラも居るから之れを滿足せしむるに足る充分なる答辯を望む』と仲間まで擔ぎ出して首相の攻め道具としたのは一寸策は見せた▲華府會議の我全權に對する國の批難は『いろ/\ある彼の國なる倫敦タイムスずら加藤全權の胸中は分からぬ或は賭け引ではあるまいか……』と云ふ米國の新聞には御丁寧に或る商家の娘が商客に向つて商品の賭け引きする所のポンチ繪を揭載して我全權の失策を一々指摘したのを見たとて[illegible]いゝが是に對する高橋首相の答辯は時間の都合ありて次ぎの木曜まで延期と云ふ事となつたは呆氣なかつた

◎基督教は良心の宗教

長谷川直吉

現今の我が國には、色々な宗教がありますが、靈魂を滿足させる爲め健全な利益の宗教、偉大なる民族的宗教でなければ信じ得られぬ普遍的の宗教、其他物質崇拜、社會組織の崇拜等、教へ來れば限りがありませんが、時勢の潮流に乘つて槪ね人間の生活を[illegible]宗教心と良心とに訴へて、其の實現に努力してゐるのが基督教です。

『何ゆ汝らの如く汝を愛せよ』『心を淸くせよ』『悔ひ改めよ』『神を信ぜよ』『人類皆相愛せよ』『受くるよりは與へよ』『汝を求むる者のために祈禱せよ』等は、此教への人生の必須條件であります。近來は此精神に根ざしたい、偉い力に觸れたい、高潔な理想に達したい、純潔な意識ある生活に這入りたい、正義と愛の神樣に奉仕したい、聖い人の道を歩みたい等の良心の願望から、この宗教に歸依する道德的勇猛心に富む人々が、日增しに殖えて行くことは欣ばしい現象です。此等の人々は、假令全世界を得ても、若し良心を悅ばせなくば、人の靈性は徹底滿足し得ぬものであることを悟つたのです。

私共が一度、良心を打ち開いて宗教に來りますならば、太陽が出て暗黑が自ら消滅し、知識が出でて無智が破れ、良心が入つて迷信が消滅する樣に、神樣を知る智識が生じ、心に神樣の靈を宿し、『おゝ我が神我が父よ』と叫んで、神の國に飛び込み、恐怖と懼れのない心の眼を以て、自身と社會とを見出すことが出來得る樣になります。基督は『幸福なるかな、心の淸き者その人は神を見ん』と仰せられました眞の宗教生活の基調は茲にあらねばなりません。基督教は實に調和と理想を以て神國を來し[illegible]宗教であります。

今般新生會を組織しました會員の國に[illegible]、新聞雜誌の無料送呈、其他種々の便利もあります入會希望の方は遠慮なしに御申込下さい直に規約と小冊子を御送致します

京城府內資洞七十五番地 京城新生會長 ツホリヤム、シ、ケール 振替京城一〇三〇

東西學者の證認を經たる
性相學上の鑑識
觀相大家 石龍師來城
期日 二月三日より同月十二日まで(午前九時始業午後五時終業)
京城旭町二丁目 不知火旅館 電話七一一九番

新風味 上品衛生佳絕
柚酢の素
千倍の水に解けば直に適度の酢となり爽快なる風味の[illegible]ひなく衛生的調味料なり
弊店獨特の瓶を用ひたれば使用輕便衛生確實にして經濟的なる事他の比にあらず
京城南大門市場 代理店 辻本商店
大阪天滿市之側 發賣元 黑川與兵衛商店
▲信用ある食料品店、八百屋、酒屋に販賣す

故閔元植氏の一週年追悼式を來る二月七日午前十時より京城公會堂に於て擧行致候ニ付舊知諸彥へ謹告候也
京城府授恩洞五九 國民協會

金性正確 製作優秀
貴金屬裝身具製作
時計商 仁川本町四丁目 合名會社 糸岐商店 電話長三七〇番

外科內科 皮膚科 X光線KS式ヂアテルミー科
京城旭町 島崎病院
院長 正六位勳四等 島崎龍一 電話二七三六番 入院隨意

衆議院本會議

[illegible]辭を弄するは不遜なり中野君は議會と云へりこれ議會全部を侮辱せるの實なる[illegible]官ならずやと云ひ東氏議席より[illegible]

小山松壽氏 [illegible]之を延期[illegible]

攻むれば中野氏おとなしく登壇して[illegible]

野副氏 [illegible]

一日程第八同(二宮房次郎氏外一名提出)[illegible]

同 第九同(横山勝太郎氏外[illegible]名提出)[illegible]

平壌電力問題

平壌と電興の交渉顛末發表

一日宮川平電社長より 兩社協定の基調成る

【平壌】平電社長宮川五郎三郎氏が [illegible]

一、平電は新機械を購入し此の際發電準備を完成する事

二、柴田電興専務は現在及將來に於て一層會社の整理に努力し其の基礎を强固ならしむる事

三、平電は電興が三千五百キロワットの据付完成の時期に於て電力供給の契約を進捗する事 但兩社緩急相救ふの意味を以て此の契約以前と雖も何時たりとも双方剩餘電力の供給を爲すものとす

會社の二大方針を裏切って

[illegible]

電興との交渉は復活すると

[illegible]

予は武士道の本分を守って

[illegible]

大連民選議員選擧

定員十八名對候補者三十五名 未曾有の混亂を呈す

【大連特電】[illegible]

發電地を何故許可せぬか

吉谷大興社長は當局の心事を疑ふと强い鼻息

【大田】[illegible]

奉天財界駄言（二）

[illegible]

雲川より

【雲川】[illegible]

平壌府協議會

【平壌】[illegible]

江景商校改築

【江景】[illegible]

建築費を積立

馬山第二小學校設置の
【馬山】[illegible]

簡商昇格奈何

【大田】[illegible]

大連埠頭殷賑

【大連】[illegible]

平壌と移出牛

【平壌】[illegible]

模範區域を設ける釜山

窒扶斯に注射して

【釜山】[illegible]

步三の耐寒行軍

【大田】[illegible]

慶北事務分掌改正

【大邱】[illegible]

土地の狀況

[illegible]

金礦と農場

[illegible]

雲川の將來

[illegible]

洋品雜貨組合組織

【大田】[illegible]

副領事北滿視察

【安東縣】[illegible]

兒玉部長視察【大田】

[illegible]

大田のお伽歌劇

六日午後一時

【大田】[illegible]

管理會委員決定す

【安東縣】[illegible]

慶北産業講習會

【大邱】[illegible]

五龍背電燈取付

【安東縣】[illegible]

金氏の寄附【新義州】

[illegible]

福田大邱署長

【大邱】[illegible]

地方集會

[illegible]

地方人事

[illegible]

演藝案内

大正館 [illegible]

浪花座 [illegible]

喜樂館 [illegible]

中央館 [illegible]

京城劇場 [illegible]

京龍館 [illegible]

京日案内

英文 [illegible]

注文 [illegible]

女中 [illegible]

毛皮 [illegible]

古本 [illegible]

採用 [illegible]

讓店 [illegible]

監督 [illegible]

社員 [illegible]

讓る [illegible]

貸家 [illegible]

募集 [illegible]

りん病 ばい毒 調合 [illegible]

心臓病 調合 [illegible]

胃腸病 調合 [illegible]

喘息 調合 [illegible]

脳病 神經衰弱 調合 [illegible]

はいろく病 調合 [illegible]

日目より咳を鎭め食欲を進め熱を去り盗汗を防ぎ脳を靜て安眠せしむ

全國到る所に專賣所あり 有田ドラッグ 專賣所にて御買取あれ

京城南大門外電車通 朝鮮專賣所 有田ドラッグ

京城黄金町電車通 京城鍾路十字街

鮮滿專賣所 有田ドラッグ

製劑本舗 大阪 東京 有田音松

發賣元 有田ドラッグ

他の藥店に許さず販賣

にせドラッグあり 有田ドラッグにて買取あれ

政治を欲求する婦人の爲めに

治警改正案を提げて本會議で大獅子吼

[illegible]

新進的に開拓する

一宮代議士談

[illegible]

大吹雪の中に旅客を救ふた勇敢な歸休兵

[illegible]

臺灣の印象 【Ⅱ】

殘月生

六十のお婆さんが禿の赤い花簪を鬢に挿して

面白い本島婦人の風俗

[illegible]

支那人種

[illegible]

南支那の

[illegible]

建築の風

[illegible]

『補習科』の名目で女子教育延長

新學期から京城高女に設置

名稱は古いが—事實は內地の高等科、專攻科と同程度

[illegible]

此の構造

[illegible]

絹物は性慾を刺戟する

兒童に着せると早熟になる

平常に着れば淫蕩氣分になる

性慾

[illegible]

男女

[illegible]

幼少

[illegible]

危險

[illegible]

身を

[illegible]

武勇奇談 少年劍士 【Ⅱ】

原田紫山

[illegible]

婦人の共同貯金會

京劇で發起人總會を開催し三十一ヶ條の規約を議決

[illegible]

惱める者の爲めに出來た人事相談所

[illegible]

節分祭

[illegible]

節分會法要

[illegible]

幼稚園節分祭

[illegible]

社會事業の第一着手に浮浪兒收容所

一定の場所に集めて適當なる仕事を授くる

[illegible]

ジョフル元帥兩議院を訪問す

[illegible]

新築中の家屋を燒失す

原因は煤煙か

[illegible]

死を賭して無錢遊興

亂暴な小學教員

[illegible]

不逞團橫行說

[illegible]

牛に殺さる

[illegible]

洞民に施與

[illegible]

麵麭の食べ方 (上)

堅い處は揚物の衣に結構

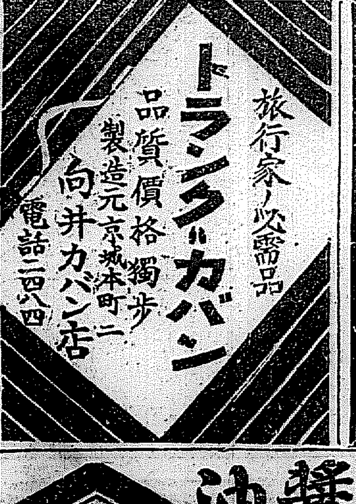
[illegible]

關釜連絡船

[illegible]

天氣豫報

[illegible]



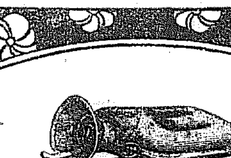
旅行家ノ必需品
トランク“カバン”
品質價格獨步
製造元 京城本町二
向井カバン店
電話二四八四

(內科)(外科)
岩田病院
附屬 沃度注射院
東京牧野沃度研究所顧問 岩田末彥
京城長谷川町(電話一六二〇)

天下一品

滿鮮發賣元
首藤京城支店
京城黃金町二丁目 電話長一一七一番

內科 胃腸病科
診察夜九時迄
石川醫院
京城本町一丁目 電話一三九



みつわ・みづまくら
總ゴム製定價金四圓 內地以外は關稅運賃を加ふ
如何なる家庭にも水枕は必要であります。ミツワ水枕は最も完全なもので、新案特許を得た優良な左の特徵を有してゐますから、水枕はミツワ水枕に限ります。
一、總ゴム製で中央部に仕切がある故、氷水が片寄ることがない。
一、口が大きくて割氷が入れ易い。
一、口栓が完全で絕對に水が洩らない。
一、口栓が簡單に出來てゐるので、持ちがよくて破損の憂がない。
斯く優良な他に類の無い新案特許の水枕は、ミツワ水枕以外にはありません。
賣捌 全國到る處の藥舖、洋品店、雜貨店
ミツワ石鹼本舖 丸見屋商店
東京市日本橋區橘町

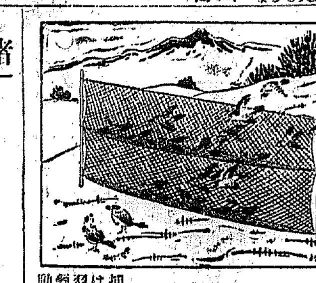
手紙上手は一生の德
物いふ通り雜作なく書ける
新時代に適す新講義をした新手紙書き方
(1)頭を痛む (2)書損じる (3)ひまどる (4)誤を缺く (5)用足りぬ (6)嘲笑れる
必ずら
今グス
手紙研究會
東京市牛込早稻田大學正門前

最上醬油
朝鮮仁川港
髙杉醬油釀造場

鴨綠江節
安東縣五番通三丁目四 鴨綠江節研究會

醫療化學器械一式
藥種賣藥卸商
北島藥店
仁川本町 京城本町 北島藥店京城支店

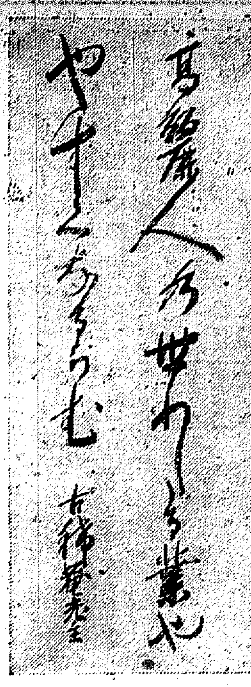
資本金貳百萬圓 諸積立金五十四萬九千圓
株式會社 朝鮮商業銀行
京城府南大門通二丁目十九番地
頭取 趙鎭泰
專務取締役 岩崎虎次郎


カスミ網
吉備商店

不動產信託
朝鮮土地經營株式會社
電話二二九番

內科 小兒科
小林病院
院長 醫學士 小林千壽
京城旭町一丁目

含雪公の筆跡



山縣老公薨去す

靈柩自動車　深更麴町本邸に

貞子未亡人看護婦　伊三郎氏其他に護られて

【東京電話】山縣公の靈柩自動車は東京に向つた麴町の本邸に入つたのは十二時頃であつた…

臨時閣議で　國葬に決定す

經費を追加豫算に計上　議會の協贊を求める

【東京電話一日夜九時五十分發】…

國葬協議

各派代表と會見原首相を求む

【東京電話一日午後六時發】…

山公陞敍

勳功に依り特に位一級被進

【東京電話】…

喪發せらる

元帥正二位公爵　山縣有朋　叙從一位（以特旨位一級被進）

【東京電話】一日午後十一時四十分…

令孫授爵

故公の授勳　特授男爵　山縣有光

【東京電話】令孫有光氏に對し公の偉勳に依り一日左の通り授爵の御沙汰があつた

政務總監弔電

水野政務總監は元老山縣公薨去の報に接し二日別項の如く鄭重なる弔電を發した

剛直謹嚴な公の半面
狂介時代の戀

城下に腕を鳴らす若人も　花の精の前には心姿へた

先夫人友子さん

足掛四十八年…

情誼に厚く　後進を誘掖した

極めて謹直で些細な事でも決して疎かにしなかつた

第二高普校長　平山正氏談

山縣公の訃報を聞して京城第二高普前校長平山正氏を訪へば…

二世二代の歌

歌人としての含雪公

越後征討の時陣中の口吟は　先帝陛下より御稱讃を賜る

高崎親章氏談

私とは格式も年齢も遠ふから…

行幸の際など

は餘人ならば御車の外で拜謁仰つけらるゝ處を…老公のみは御車の中で御詞を賜は…

頭腦の非常に

透明な事は驚く…

四氏を選者と

して毎月一回…

と苦戰中に詠

…

國葬費　八萬圓

議會で可決

【東京電話】山縣公國葬費…

國葬は九日か

豫算會で内定

【東京至急電報】…

葬場は日比谷か　八九日頃執行さる

【東京電報】…

葬儀

は八九日頃日比谷公園で行はるゝであらう…

御來朝の英太子

三十餘隻の奉迎艦隊
海に陸に壯大な奉迎

【横須賀發電】…

仁川外里で　怪賊逮捕さる

警官と格闘中　賊は頓死した

一日午後七時頃仁川府外…

大御所物語（上）
奇兵隊の花形　當年の狂介

風雲に乘じて起つた年少國士　得意の槍を揮つて活躍した

國家の元勳に

閥族の權威を

槍術の名人と

朝廷の御覺え

最大原動力で

西鄕南洲を敵

公憤火の如し

公會堂に開催した故金氏社會葬反對大講演會

民族を誤る公賊を葬れ

格鬪して　福滿巡査語る

幼兒を警官の手に殘し　暗い冷たい留置場へ

忌はしい罪科の下に繋がれた可憐な鮮婦人

二十日入城し　二日間京城に滯在す

佛國使節歡迎打合

滿鐵總督府ときのふ政務總監室に於いて

吊慰金寄贈

討伐戰功者に

運動界

運動場工事

入參湯

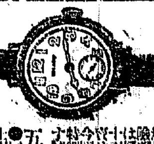
けふのメモ（三日）

第三期營業報告　振威興農株式會社

第九回決算公告

株式會社漢城銀行

日野時計店



正銀腕時計特賣　五十錢

法人登記公告　汝山出張所

ドクトル　中村安子

怪談 蜘蛛の妖 (?)

小金井芦洲 講演

第二十四席

……から判りません。體内から膏が流れ出て、膏の燃ゆるのでドン／＼燃える。その臭の惡さは一通りの物ではない。なる小器の如き怪物を乾と見てあれば、兩眼は鏡の如く爛々と輝き渡って居る處がする『伴、面白い奴だなア』……待てよ、斯う云ふものは必ず一きがける、是は所謂惡氣とでも申す可く、只々一通りではない、此れが蜘蛛かり、睨きところの息をアーッと吐く……蜘蛛か知らんが、まだ蛇とも一匹居ものでございませう暫らくの間はお互に睨み合つて居りましたが軈て彼る、に逃ひない、一匹殘して行くと後の怪物はパッと伴五郎目懸けて飛び後々で邪をするだらう、序であるか掛つて來た、躍り懸を轉して於いてらもう一匹退治て遣り度いものだ、『伴ヤッ』といふと下からグサとばる公は人間であるから是が蜘蛛の燃かに彼の怪物を突いたがソリッける臭ひであるか何だか解らないがとしたばかりで別に物の切れたやう同類のものになれば此の焼ける臭ひな手應もない、ソリッと何か風をで大抵解るだらう。是が蜘蛛とすると怪んだ氣でも突いたやうな心持ちが此の臭ひをかいで蜘蛛が出て來るだらした、再び刀を取直すと臉を堅め、ら若し出て來れば序に退治いたしてて於いて躍りかゝつて『伴ヤッ』と遣るから宜い塩梅だが、何うか出て斬り付けると、今度は十分に手應へ、くれゝば宜いが……アヽ大抵身體のがあつて、一種異樣な叫き聲かした、倒れを曾えた、アヽ此處へ腰を下しかと思ふと栴子此處へ倒れた容子、て一服して遣らう、併し餘り倒れた

何時迄斯とこんな處に眠り込んで終つたのだらう、彼等を見ると膏になつてゐこからズーッと血がつたはつて居る伴『ハヽア蜘蛛の奴め、斬られたから血を流して何方へか隠れたと見えるな、可し／＼此の血を知導に探し出して遣らう』と臺を下りて段々とやつて來る。

『グヮーッ』と云ふ聲がする、飛びかゝつて滅多矢鱈に七八ヶ所突いて、のたうち廻る奴を突き貫いて、刀を試つて鞘に納め『伴ハテナ、何だら嗅ひで分らんが確に蜘蛛に逃ひない、暗くて分らんが確に刺し止めたやうだ一手探りにて四邊の枯れ枝を集め、腰から用意の燧道具を取り出してカチリ、カチーリとやつて點燈ねてある枯れ枝へ火を移しました、パッと燃え上る、ドウ／＼と燃え盛つて居る木を二三本握めて此方へ差上げて彼の突いたる怪物の容子を見ると恰で總身に針の如き毛が生えて居りケ所の腑を貫び、血を流して其場に枯れ枝の如き足が出て身體に數ます、七八尺もあらうかと思はるゝ死んで居る『伴ヤ何うも恐ろしいものだな、誰が斯様に飛び殺られては大概の者は噛殺されて終ふだらう、アヽ危なかりし／＼大きな蜘蛛もあつたものだ、此儘にいたして置いて磯へ道を探すやうな事があつてはならぬ、再び彼の通り火が燃えて居るから斷いて終はう』枯れ枝のやうな足へ乘つてボキーリ／＼折つて終ひ其處へ火を持つて來て枯れ枝を添へた

と云つて睨みでもして今一匹の蜘蛛に喰殺されるやうな事があつては大變だ』と煙草を吸ひながら八方へ目を配り、今一匹出て來るに逃ひないと休息をいたして居ります、すると軈て一種異樣の叫びがブーンと鼻を衝く『伴ハテナ、忌やな叫びがするが何であらう』と氣を配つて居ると突然伴五郎を臨んでパッと飛びかゝつて來たものがある、サテはと心得たるから躍り體を躱して置いて拔打ちにズバリッとお斬りなすつた『ウッ』と云ふ異樣の叫きがするとガラ／＼ガラと音がして蜘蛛の脚から下へ落ちた様子『伴ハテナ、此の脚から恐ろしい音をして下へ落ちた様子であるが何か知らん』刀を見ると血が付いて居る『伴ハヽア是りやア蜘蛛だ、雌か雄か分らんが、此の燃いてる蜘蛛の配偶に逃ひない、宜いことをいたした、夜が明けたなら此儘から麓へ下りて見屆けて遣らう』と御も消えかゝる火に枯れ枝を添へて悠然と入方へ目を配つて居りますうちに、漸く東が白んで來る『伴ハヽア此處は谷だ』乃公は往來の傍らであると思つて居たが此處は谷だ

家庭顧問

（小の問題を答ふ）

冰岸先生、疣は往々にして中毒を起します。……また彼の所謂疣痔が少しでも溜つた場合は夥しいのことですが……其の時には甘草と苦杏とを何れも四匁づゝ、水煎して服すれば中毒の苦しみから、脱することが出來ます。之は生薬きた栗の茹物や其他一般野菜類の中毒にも用いて効能があります。

筑豊鑛山學生募集

本校は筑豊鑛業組合（筑豊五郡内鑛業の經營者）が時勢の要求に鑑み鑛業に必要なる學術技能を短期に修得せしめ鑛山技術員を養成すべき目的を以て大正六年四月開校せるものにして本校の特色とする所は實務に適切なる人物の養成するにあり即ち一年半の修業期間中第一學年は一ヶ年の期間は鑛業に關する學術を極めて適切なる實用的講義を聽講せしめ第二學年の六ヶ月間は組合炭坑に於て老練なる技師指導の下に實務に從事し以て技術を熟練せしめ卒業後直に實務に從事し得る人の輩出を期し而して本校卒業生は鑛業界に於ける係員の資格を有することに認定され居れり目下第十二回生本年度入學生募集中なるが將來鑛業方面に志望ある有爲の青年は同校に詳細内容を照會すべし

將棋新手合（一）

東京市日本橋區濱町三ノ四 將棋所

先手△（七段）勝山庄次郎（千葉）
不手▲（五段）石井秀吉（東京）
△持駒 勝山氏歩歩

香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香
	飛						角	
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩
						歩		
	歩							
歩		歩	歩	歩	歩	歩		歩
	角						飛	
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香

（手順）
△七六歩 ▲八四歩 △二六歩 ▲八五歩 △二五歩 ▲三二金 △七八金 ▲八六歩 △同歩 ▲同飛 △二四歩 ▲同歩 △二歩 ▲二六飛 ▲八四飛 △八七歩 △六二銀 △四八銀 ▲五四歩
（以下次號）

二月四日
（舊曆正月八日）

▲土曜日 ▲癸卯 ▲一白 ▲暗剣北方 ▲友引 ▲女 ▲宿 ▲除

立春 午後十一時七分

▼一白▲外面はよく見えても實際は不印の日、慾を守りさへすれば安全
▼二黑▲不得手につけこまれ易く大事は徒勞に歸する日、凡て旅行見合せ
▼三碧▲小事には可ならざれど大事は苦勞、外交もなぐ解決する待人來る
▼四綠▲外に活動するよりは内にありて計畫を圖るに利、女子の獨斷に嫌
▼五黃▲品澤山頭の内部の日、何事にも手を出し第一他人の世話事は一切禁物
▼六白▲運氣は概ね不良なるも用意多かるべく旅行見合せ盜難失物用心
▼七赤▲當選を意味する目出度き日、持越せし問題を片付くるにも好日
▼八白▲何かと喰ひ違ひ多く他人の事よりも自分の身を大切にすべき日
▼九紫▲細心の注意を拂はざれば存外の損失を招く無謀過にして更に凶

懸賞當籤發表

（最新調味料）

味の素

一等（賞金參拾圓）山村寅一殿
二等（賞金貳拾圓）阪本信子殿
三等（賞金拾五圓）新納和千子殿
四等（賞金拾圓）杉本チヅ子殿・小坂信司殿・荒井美富殿・西方定治殿・石王丸初枝殿・田中直記殿・中村直殿
五等（賞金五圓）大島潔殿・森正男殿・中山多之助殿・馬場東紅殿・高瀬すみよ殿・茅谷庸之助殿・澤田一雄殿・千葉愛子殿・齋藤八重子殿・工藤良晉殿
六等（味の素小瓶）

[illegible]

味の素本舖 廣告課懸賞係
東京市京橋區南鍋町一ノ十二

御園

皮膚の荒れるも荒れぬも

貴女方のお心掛け一つで、美しい皮膚も荒れたり又一層美しくもなります、毫しも手入れをせずに其儘に棄てゝ置きますと、荒れ果てゝお化粧が困難になりますが、朝夕の洗面後とか入浴後に化粧水御園四季の花で皮膚を整へて置きますと、皮膚は艶々とした美しさを増し、御園白粉は思ひのまゝにノビ、一層美しく若きます。

今日此頃の寒さで、お兒様方の手先等が荒れたり、ヒビ等で御困難なさる方々が多い様ですが、朝夕の洗面後とか入浴後に化粧水御園四季の花か、御園クレームをつけて上げますと、二三回で元の美しさになられます。

御園白粉本舖 伊東胡蝶園　御園白粉發賣元 丸見屋商店

一二三

京城黄金町二丁目
各時計卸商 貴金屬製作所
創業明治二十八年
喜多金光堂
電話一〇一五番 振替京城七八二番

朝鮮 中學校・高等普通學校・商業學校・女學校 入學試驗問題答案集
最近問題入 定價九十錢 前金送料六錢 代金引換廿錢
中等學校の入學試驗を受けらるゝのは小學生諸君に取ては非常な辛勞でありますが此の本を御讀に成れば容易に入學の幸福が得られます
京城本町二丁目 振替京城二三〇二 ウツボヤ書籍店

朝鮮牛トランク製造販賣
柳製針金織トランク及毛布洋傘柳行李バスケット並ニ魔法瓶其他旅行用具一切卸小賣販賣
日の丸國旗萬國旗一式
京城本町二丁目 高木艶店 電話二二四四番

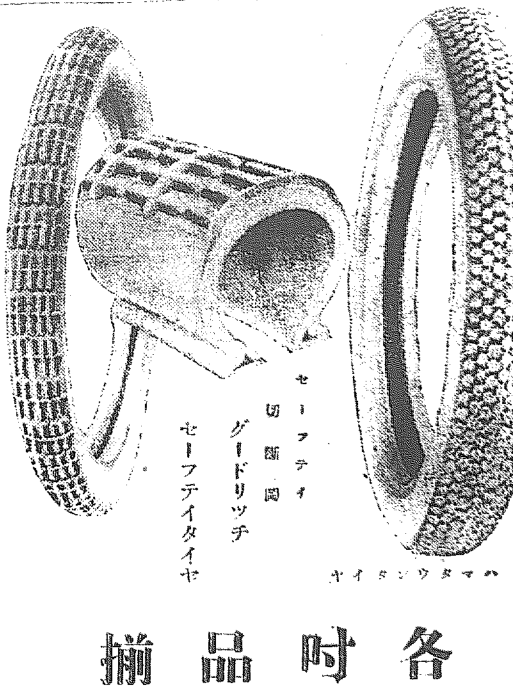
資本金 六百五拾萬圓
積立金 六百五拾參萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黄金町二丁目 電話四二〇・一九五五・一九五八・一九六〇番
振替貯金口座京城八一番
同 新龍山支店 京城府漢江通十二番地 電話龍山二二五番 振替貯金口座京城一〇番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話龍山六九番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

醫學博士 古城憲治
内科 小兒科
入院隨意 施療す 毎日五名を限り
京城明治町一丁目 電話二四一番
贊化病院

痔疾專門
京城久枝肛門醫院
京城明治町二ノ三 電話二一〇二番

資本金 五千萬圓
積立金 貳千九百五十萬圓
株式會社 第一銀行京城支店
京城府南大門通二丁目九番地 電話長二二〇・二三七・二八八・二七六・二八八番 振替貯金京城二番
支配人 佐々木勇之助
頭取 藤森忠一郎

醸造元 仁川港 日本醤油株式會社



ハイサンウダマ (?)
各吋品揃
朝鮮總代理店
仁川 ベンネット商會

山縣公の死と財界

近代經濟組織は一人者の死によりて動搖せず

掛井理事談

山縣公の逝去と財界とは格別の交渉も影響もなかるべし原首相の死により財界に動搖を生じたるもホンの一時的たりし既に財界は組織的となり須く有力者の死によりて動搖すべく餘りに組織的となり過ぎたり之れ經濟界の一進歩ならん

政界に動搖なき限り影響なし

有賀殖銀頭取談

山縣公は政界の有力者なり然し公の死によりて政界に動搖を生ぜざる限り經濟界にも影響なしと見るの至當なるを感ず而して現在政界に動搖あるべしと思はれず

外國爲替率騰貴

【紐育三十日發電】外國爲替率騰貴し英貨利勢貨は四弗二十五仙四分の一となり伊太利リール貨は[illegible]四仙五十三となりフランにも騰貴を來せり

シ團借入金一部返濟

[illegible]問題にて喧しき渡邊シンヂケート引受けの京取株四千二百株の代金四十八萬圓は關係者より京取側に入金せるが京取會社にては右金額中四十萬圓を左の割合にて二月六日[illegible]萬圓朝鮮銀行十萬圓實業銀行十萬圓殖銀十萬圓に支拂を了したり殘額は三十萬圓となれり

中央物産

銀行側應援 賃貸上利有

中央物産株式會社は三月大會の總會に於て株券を[illegible]近く夫れ〴〵通知を發すべきが申込者は豫想外に多數にて[illegible]一時延少を餘儀なくされ内地人側百分の六餘、鮮人側百分の五程度にて申込超過するも同社にては受付を拒絶するの狀況なり昨今新設會社の折柄かく人氣を集め得たるは要するに十數年の歴史ある[illegible]を基礎とし經營者は何れも多年同業に經驗ある者が會社の幹部たるとは大に本社の特に有望なる所以にして[illegible]とは大に其の[illegible]なにせるものある[illegible]

[illegible]

賣掛金の支拂日一定

京城商工業者間に於ては從來賣掛代金支拂の一定せざる爲め無用の勞を費し其の損害の多大なるは既に一般の周知せる所にして[illegible]に就ては先年京城會議所に於て協議し毎月末日仕拂[illegible]

[illegible]

（一）各商品從來慣行の支拂日の何月何日なること

（二）毎月の支拂日を一定せんとするに最も適當と認むべき日

（三）一定すべき手段方法如何或は若し支拂日の一定を不可とせば其の理由如何

の三項につき二日附を以て諮問を發し回答を求めたり

[illegible]

鮮銀總會

伊藤監査役再任か

朝鮮銀行にては十六日株主總會を京銀行集會所に開催すべきが決算報告其外會議事項は監査役伊藤長次郎氏の任期滿了の件なるが多分再選ならん

通信會社計畫

京城府[illegible]氏等の發起に係る朝鮮通信株式會社は[illegible]萬圓にて資本金五十萬圓の株式會社を設立し京城に本社を置き[illegible]

商議運輸部會

京城商業會議所にては三日午後一時より會議室に於て運輸部々會を開催し鮮内鐵道の完成に關する件を附議すべきが同問題は臨時會議に於て[illegible]

米國綿製品

割高を示す

【東京電話】綿糸の形勢は[illegible]の狀勢を示し居れるが[illegible]

[illegible]

京城金融

預金貸出増加

京城組合銀行一月三十一日現在預金貸出額は預金合計六千二百二十萬九千百七十三圓貸出合計八千六百十六萬八千八百二十四圓にして一月十五日現在に比し預金三百六十八萬九千二百八十七圓貸出四十六萬五千二百八十五圓を共に増加せり而して預金の増加せるは[illegible]

	三月三十一日現在
定期預金	[illegible]
當座預金	[illegible]
特別當座預金	[illegible]
諸預金	[illegible]
合計	[illegible]
貸付金	[illegible]
當座貸越	[illegible]
割引手形	[illegible]
荷爲替手形	[illegible]
合計	[illegible]
有價證券	[illegible]
預金高	[illegible]
金銀在高	[illegible]

鮮銀名古屋支店

鮮銀名古屋支店設置の件は[illegible]

客月鮮鐵在荷

本年一月末鮮鐵在荷は[illegible]

品名	噸數	前月に比較増減
大豆	[illegible]	[illegible]
米	[illegible]	[illegible]
麥	[illegible]	[illegible]
雜穀	[illegible]	[illegible]
果物	[illegible]	[illegible]
木材	[illegible]	[illegible]
新炭	[illegible]	[illegible]
石炭	[illegible]	[illegible]
石材砂利	[illegible]	[illegible]
鹽魚	[illegible]	[illegible]
鹽粕	[illegible]	[illegible]
豆粉	[illegible]	[illegible]
砂糖	[illegible]	[illegible]
セメント石灰	[illegible]	[illegible]
金屬製品	[illegible]	[illegible]
繩叺	[illegible]	[illegible]
生牛	[illegible]	[illegible]
石油	[illegible]	[illegible]
食料品	[illegible]	[illegible]
棉	[illegible]	[illegible]
肥料	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]
社用品	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

鮮銀招宴

朝鮮銀行にては三日午後六時より京喜久に於て關係記者を招宴すべし

○朝鮮銀行券　一日現在左の如し

發行高	[illegible]
正貨準備	[illegible]
保證準備	[illegible]

○鮮銀概況　三十一日現在左の如し

發行高	[illegible]
正貨準備	[illegible]
預金高	[illegible]
貸出高	[illegible]

株式（二日）

現株市場出來値

[illegible]

乙の部

[illegible]

短期取引

[illegible]

出來高	
甲部計	[illegible]
乙部計	[illegible]
短期計	[illegible]

東京現株

[illegible]

大阪株式

[illegible]

大阪延取引

[illegible]

安東株式

[illegible]

前場は昂騰

昨後場反撥氣勢に轉じた京取は今朝池川、川崎、井口の買物に場面[illegible]

四圓十錢高

[illegible]

四圓六十錢高

[illegible]

五圓二十錢高

[illegible]

後場は區々

前場川崎の防戰買にてバラの提灯が付いて四五圓方の高値を現じた京取も[illegible]

京取反撥

反撥の原因

[illegible]

代玉一万三千株に對して會社は秘かに三十萬圓の頭金追徴の通告を發す

川崎の肩

[illegible]

主要株歩値

[illegible]

一筆啓上

▲[illegible]

強弱材料對照

[illegible]

當中の仕手關係

[illegible]

賣買差引殘

[illegible]

二流筋克く買

[illegible]

米況（二日）

仁川期米

前場强保合ひ

[illegible]

後場吹出す

▲第一節　[illegible]

米界餘聞

[illegible]

精白

[illegible]

仁川正米

[illegible]

釜山正米

[illegible]

群山正米

[illegible]

京城穀物

前場延取引

[illegible]

玄米

[illegible]

歩み

[illegible]

一日後場

[illegible]

大豆

[illegible]

正米現物

[illegible]

東京期米

[illegible]

大阪期米

[illegible]

兵庫期米

[illegible]

下關期米

[illegible]

各地期米

[illegible]

大阪三品

[illegible]

各仲買店

仁川米豆取引所仲買人　仁川港町　長電話一〇五番九〇六番

パイン事務用ペン

金壹圓九拾五錢也

萬年筆の如く不便なく安價で而も耐久力あり

京城日報代理部

振替京城三〇〇番

仁川 佐藤病院

院長 ドクトル メヂチーネ 佐藤小五郎

入院應需

りん病

消かち

説明書無代

新療法研究所

珍書

目録 無代で進呈

男女 生殖器

德永商店

東京市日本橋區坂本町二十七番地

東京株式取引所仲買人

東京株式取引所國債仲買人

東京株式取引所現物組合員

◎定期現物共確實親切ニ取扱可申候間多少ニ不拘御注文願上候

◎定期證據金ハ前納ノ店規ニ付御注文ト同時ニ御送金願上候

營業案内 證據金表 御申越次第呈

イケダ小兒内科病院

（兒童保健相談所）

廣告

京城府南米倉町二百七十七番地

組合 大分縣物産商會創立事務所

業務擔當者 中津留採市

弊商會ハ在滿鮮大分縣人有志者ノ後援ノ許ニ成立シ吾ガ大分縣物産ヲ普ク滿鮮各地ニ紹介シ且ツ廉價ヲ以テ販賣ス

營業開始 大正十一年二月末

營業品目（移入品）

豐後保戸島產鯣

同 別府名產各種

同 佐伯町產

同 玖珠日田椎茸

同 日出杵築產青莚

其他縣產物各種

●肥料●味噌●醬油原料大豆●農耕用活牛●其他各種

輸移出品

猶弊商會ハ在滿鮮及北海道其他縣外ニ居住スル大分縣出身ノ實業家ニ聯絡ヲ取リ輸移出入品ノ交換及委托販賣ヲナス

資本金貳千萬圓

頭取 安田善之助

株式會社 百三十銀行京城支店

京城府本町二丁目

銀行一般の業務及取扱申候

入院隨意

酒井婦人病院

京城永樂町二丁目

酒井一郎

浮草 (171)

入江新八 作
守田華畫

はつ夏(六)

「先生、何からお禮を申上げて好いのか、私分りませんわ」

素はさう云ひ〳〵した。

「お禮なんか云はなくつても好いさ。」

ケエ氏はのどかに笑つて、

「あなたの持つてゐる好いものが日に増めて來たんだから。あなた自身、さうした素分を持つて生れたことを謝する心持ちがあれば好いさ……」

に謝する心持ちがあれば好いさ……彼女は既に天分から充分な恩寵を受けてゐる人ですよ。」

「あら、先生、何うしてですの?」

「どうしてつて……。左うぢやないかね。あなたは肉體的には殆ど完全な體格に好いものが惠まれてゐるぢやないか。素晴らしい體格―さういふ立派な體格と皮膚をもつてゐる人は少いですよ。誰を見てもあなた程に充分なものが與へられてゐる人は

きな朗やかな波瀾の中に巻き込まれさうな風に見えた。

ケエ氏はその素晴らしい姿をしみ〴〵と觀てゐた。何時もさう思ふことだが、今日は殊にその姿勢の上に何とも云へない風格が滲み出てゐて、彼女の全體を更に美しく見せてゐる事を彼は感じた。それは今日は特に綺麗な衣服がよくそれに調和してゐる爲でもあると思つた。

注射器各種
醫療器械材料
京城黄金町通
石井赤心堂
電話二五二八番

「全くですよ。此の上不足を云つては罰が當りますね。……それに精神的にも勝れたものを惠まれてゐるんだ……あなたは自分を大事にしなくちやいけませんよ。」

「さう先生が仰しやつて下さいます

は無いぢやありませんか。誰を見ても、あなたよりか貧弱だといふことは、あなたと話し合つた時に、あなた自身でも氣が附くでせう……それ丈けでも神に感謝して好いですよ。婦人として美貌の與へられたこと、而も、その美しさが充分に豊満で、艶やかで、健康であるといふことは、あなた自身に取つて一種の幸福であるばかりでなく、あなたを親しみ愛する人に取つて、どんなに氣持ちの好いことだか知れない……こうして、あなたを見てゐると、私の心は自然に若々しくなりますよ。それはあなたの持つてゐる天賦の美が私の心を若く蘇みがへらせるんだね。美の感化は恐ろしいね。私から云へば、むしろ、その點であなたに感謝して好いんですよ。」

「先生、そんなこと仰しやつて……私は、こんな大きな男みたいな體を醜なんですもの……」

代はさう云ひつゝ、自分の身體を少し顫搖させた。爛熟した肉體の何れの部分にも波打つやうな筋肉の躍動が感觸として、何もかもその大きな

と、私は何んだか羞めて生甲斐めあるやうな氣が致しますわ。でも、それは先生が私をさうして下すつたお蔭、一つが私の心に溜つてゐるのでございますの。先生、私は先生によつて生きてゐるのでございますのよ。ですから、私は先生の爲ならば、心も身體も、凡てを差上げても好いのですわ。先生によつて私は生きてゐるのですから……」

代はさう云つてる中に一種の感激が心を顫はせてきた。涙が自然に溢れてきて、もう物へられなくなつた。先生は神に謝せよと仰しやるけれど、謝することがあれば、これは先生に向つて感謝する外に何もないのです。自分の神は先生です。この世に於ても自分の神は先生です……と思つてゐた。

「さうですか。それは私は有難いことだ……」

ケエ先生は眞面目にいつた。歡は進代を離悪した。その瞬間愛する際が

今日ほど感謝したことはないと此分でも思つた。大分時が經つた後、彼等は旅行の話に移つてゐた。ケエ氏は腰を少し動かして出ていつた。

「素代さん、僕と一緒に鵠沼へ行きませんか。嫌ですか?」

「え、鵠沼へ、先生と御一緒に……」

素代は鵠沼といふ名に引き入れられた。先生と御一緒に、先生と御一緒にと心に繰返した彼女は、不圖この鵠沼のことを心に思ひ浮べた。

産婦人科
京城吉野町
醫學士 二宮醫院
電話二二〇

美術通信

刀劍好きな金鳳

日本畫家 羽月 青鳳

▲金鳳は壯年の時非常に刀劍が好きで、刀劍は鑑賞で世に立つ希望であつた。大抵の刀劍を鑑定して居た時代もあつたと云ふ程で、熱心に研究を續けた、嘗つては刀劍商に興味を持ち、盛んに著名な刀劍を多く蒐集し今でも其頭の品が二三遺つてゐる。

▲刀劍の研究は殿村鶴二郎に就き十七歳の時、その審査になつたのである。又三歳にして師家を辭し、大阪の西山完瑛に師事し、斷然の職業を捨てた。又一方では小鳥類を飼りに愛し晩年でも鶯、コマ、カナリヤ、メジロ等を飼ひ好く可愛がつた。其當時花鳥畫を寫生から自然に親してゐたので、そんな畫から自然好きに成つたのかも知れない。

▲明治維新、つまり三十歳後の折に大阪へ下つて四條派の畫家に就き研究し、更に日本畫の研究は既に山水等を描き、小西の家に就き東京へ移つてから動物畫を研究する際になつた。夫れは東京に動物畫の研究作家が無かつた爲め、一つこの方面を開く突き込んで研究して見やうといつた考へから斷然物畫を描きだしたらしい。

▲作畫は晩年、一種非常な熱心で、博覧會等に出品することを餘り好まず、それが認め難しく交際する人も稀で、殆ど一人自己の道を離隔することに勉めてゐた。其地位であるから一部には敬遠に傾いてゐたらしい。キチンとしたことが好きであつた。

▲文展へ出品したものは、第一回に「雄鶴」、第二回に「孔雀」、第三回に…六回「渓流の猛禽」、第六回に「八瀬の鶴」の秀作等を出品した。更に本畫會の會畫には三幅の作品を繼けて文展には第一回より第八回まで日本畫部の審査員であつたが、大正四年逝去七十才で、この世を去つたのである。(東京)

皮膚科
(診察時間 九時迄)
皮膚病 性病 黴毒病
(入院随意)
京城明治町一丁目 佐藤醫院
電話一一三七番

土曜會句集(一二二八)

水鳥

○水鳥や土塀の下に酒を醸る 帝酒
○水鳥の鱗につまる入江かな 落水
○浮寝鳥寒冷む紺の波紋かな 醫仙
○岸に騒ぐ遊覽船や浮寢鳥 光崇
○水鳥や馬車走り行く長堤 丈鳥
○水鳥にあをまた灯ともる伊の字屋 寄子
○水鳥に櫓を捲へたる夜舟かな 鐘撞
○水鳥の江の月隠す羽音かな 花

物理療法 X光線

リフアラヂアテルミー
京城旭町代理部
(電話二七四八)
施術時間は毎日午前九時半から午後五時迄

▲難病に惱む人は速かに物理療法を施されん事を御勸めします
慢性の難病でも速かに快癒するものが澤山あります

▲神經痛やリウマチス、脚氣や動脈硬化性關節炎、睾丸炎、淋疾性、或はリウマチス性心臓病等は勿論のこと、慢性の胃腸病や腎臓炎や婦人病などには卓効が有ります

▲神經ルイレキ腋臭病及や水虫の如き頑固な皮膚病など藥の効なき病も全治します。

新刊紹介

▲共存一月號 東京市外大久保百人町一三七新日本協會 十錢
▲法學新報(一月號) 東京神田錦町二ノ二其社 四十五錢
▲實業之世界(新年號) 東京京橋銀座一西裏通 其社 特價六十錢

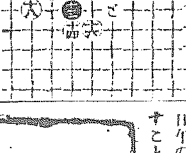
川柳募集

課題 「溫突」(三九編) 井上劍花坊先生
選者 井上劍花坊先生
賞金 天位金一圓
締切 二月十日
注意 各題別紙五句以内、用紙裏書、宛名京城日報社文藝係

聯珠檢勝案

第十四回成績

第三圖 (△廿三手勝)



變化説明 へ廿二他も同じへ廿いに來るも同じ。へ十九は廿一ろは廿三にほ。及廿三は、この四追勝を含めるが故に廿は以上の外に防ぎ手無し。

へ十六、と、なら、ほ十七、十九と打す。投答弘本案の解答中十五を本譜の十九に打ちたるもの有りたれども追詰に聞らざれば注意を乞ふ。

完全なる正解者皆無に就き正解に近き一名に呈賞す
釜山牧の島 小柳完三
次は新題を揭ぐ

▲安東縣高瀬農場主任員は多くの小作人を困らせても尚は自分の利益を圖らうとする浚徳漢である。相當の農場の義運を招く場合があるとも心あるものは農場小作人の將來を憂ひ通行がやかて同農場の衰運を招く(旅人の者)

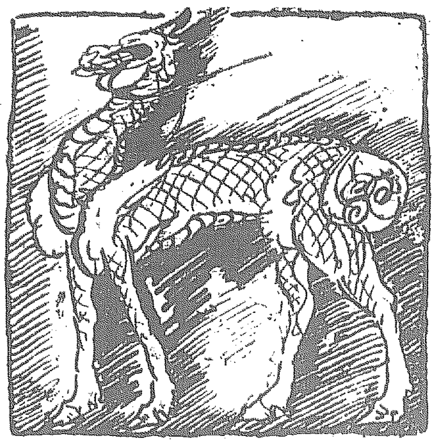
▲西大門外漢校高等科二年の某々二名の生徒が學校の歸途支那人のパン屋等に立寄り買喰するのを屢々目撃しました受持ち先生の御注意を願ひます(觀察生)

▲詩の雜誌「新進詩人」の發行を知らせて欲しい(ケーエム生)

▲普通學校の大倉物商事務の新歳だけ一個求めたいと思ひます。お譲り下さる親切な方はありませんか(學生)

▲龍山校一生徒に告ぐ、進退處分を受けた者の中傷だといつて居るがそれにしても實際に於て餘りに風紀が亂れ過ぎてゐるぞ(白面子)

▲京城の女さま、お優しいお志を謝します恐れながら貴女の郵便感想希望其他本北京州城内山本與服店方住所姓名を明かにして聞いて戴きた相顯交しくお知らせ願ひます(閑い、でないと時には沒書になるかも知れません(係)

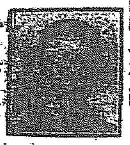


五月雨の頃にも水が増さず、旱魃の際にも減ぜぬ水があるといふ傳説でございます。斯様なこともお話草の一つに成らうかと存じます。冬から春への移り際の二月といふ月は、一年中でも一番寒さの厳しい時でございますだけに、肌膚も兎角荒れがちで、お化粧をなさいます一般の御婦人様方には、殊に氣苦勢の一つでございますが、お手當一つでさまで御心配に及びません。私共の經驗から申しますと、噂に適つて、肌膚が寒威から整ふやうに信じ、これを斷行して居ります。それから現今では内部からの美身法と申しての一般の御婦人様方に勵行されて居ります。それはミツワ婦人調藥を持藥に用ひますことで、本藥を常用致しますと血色は麗しく、肌合が若々しくなりますと同時に一切の御婦人病を退治して了ひます

家庭治療法 小山田醫學士著 特價 金五拾錢 郵稅 本社へ御申込次第送呈

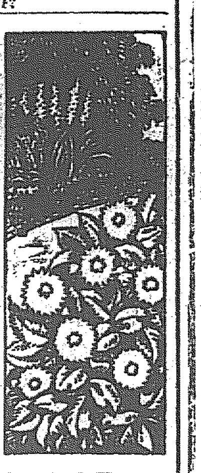
口風 吉三郎曰く

早春の御家庭に、花やかな暖かな趣を添へますものは、家庭用香水のミツワ花の雫でございます。洗顔、入浴の際湯水に適して用ひますと、湯水が柔らぎ芳香が漂つて心地ようございます。肌着に用ひても宜しく、夜具の襟や襦布に用ひましても

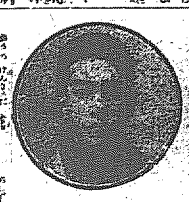


まことに雅びな感じがいたします。

實用白石鹼 器具の洗滌に適し 洗濯に用ひても石鹼臭さを殘さず 壹個 拾五錢



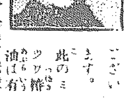
ミツワ家庭常識文庫十一ノ二



足摺山の七不思議

潮の滿干のわかる石
丑時に龍馬の食ふ笹

片岡我童談



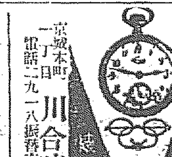
高知縣幡多郡足摺岬にある足摺山金剛福寺といふ寺には、昔から七不思議の傳説がございます。その一は天に一つの火が見えますと、同時に海から龍燈が現はれ、これを天燈龍燈と申し、二は潮石と云つて、凹みのついた石がありまして、滿潮の時には水が溜り、干潮の時は水が無くなると傳へられて居ります。三は丑時に龍馬が來て小笹を食ひますので、此處の笹は皆馬が食つたやうな形をして居るさうでございます。四は方六尺高さ四尺の石の上に、一尺ばかりの石があり、其の上の石に觸ると、上の石が搖ぎ出すと稱され、五は金石といつて、叩くと金のやうな音のする石があり、六は何年の鉢には、必ず雨が降りますこと、七は不増不減水とて、

朝の洗顔、毎日の入浴に、日本人の肌膚に適ふ理想の洗料として有名な、ミツワ石鹼を専用しますのが、一番美身法

口市川右團次曰く

大事な植木に霜避の必要なやうに、寒さ激しい二月は殊にお髮のお手入の大切な時でございますが、それにはミツワ椿油を御愛用なさいますのが一番でございます。此のミツワ椿油は有名な丸見屋商店が、有慢の優良品で、不乾性と還還性とを完全に備へた純良品で、お髮をめき〳〵と黑く艶かにするのでございます。

發賣品 丸見屋商店 東京橘町



京城本町一丁目
川合時計店
電話二九一八 振替京城一二九一

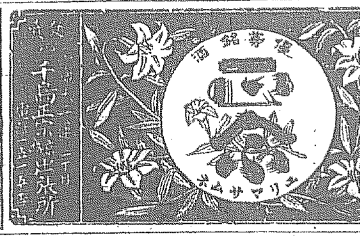
最新刊

大西祝著 良心起原論 五二八〇 一七五〇
佐竹勝明著 宗教者に關する科學及哲學 二二〇八〇 一七五〇
石原謙著 出隆著 哲學以前 二三〇〇
エーテルと相對性原理 竹島茂著 三二〇〇 六七〇〇
中里介山著 黒田源次編 ロマ 六七〇〇 三六〇〇
高畠素之譯 清沼に溺れる自殺 一八七〇
渡邊ラフレ方

京城 大阪屋號 振替京城三〇二番

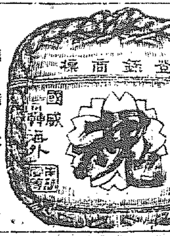
りん病

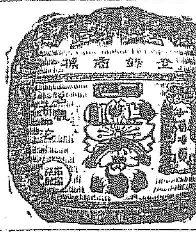
如何なる慢性りん病にても全快する秘密無類の妙藥あり三錢切手送れば治療法を教ゆ
名古屋市中區流川町 小栗作造



櫻正宗

醸造元 山邑酒造株式會社 兵庫縣灘魚崎





櫻魂

發賣元 山邑酒造株式會社 京城支店 京城明治町二丁目

眞に本邦人の肌膚を整へ毛髪の色艶を美しくする特徴ある

◎ミツワ石鹼

ミツワ石鹼は化學上の純石鹼であるばかりでなく、特異の製造法を以て本邦人の皮膚毛髪の洗滌に適して美容美髪の補助となることを第一の條件として精製したものである。大故に品質は飽くまで純良、温雅な芳香を有し、適度の溶解性を具へて浴室に用ひて半途に溶け崩れる憂がなく、頗る家庭經濟に適したもので、肌膚を整へ榮養を助け、色艶を美しくして白粉の乘伸を自由にし、生彩ある化粧美を發揮するには最も適合した理想的の洗料である。

◎ミツワ石鹼の特徴

一、原料の嚴密なる精選は、脂肪に香料に苟も剰賊を感ずべき虞あるものを用ひない。
一、本邦人の嗜好に適する温雅な芳香がある。
一、適度の溶解性を具へて、能く水にも溶解し而も浴室に用ひて半途に溶け崩れる憂がない。
一、本邦人の皮膚毛髪の洗滌に最好適である。
一、頗る實用的なる故に家庭經濟に叶ふ。

(現品縮寫圖)

大形	金參拾錢
中形	金貳拾五錢
小形	金拾六錢
極小形	金七錢五厘
水石鹼	金五拾錢

内地以外は郵税實費を申受く

品質は純良、如何なる洗濯石鹼に比べても値段の割合が一番安い、理想的の徳用品

◎實用白石鹼

落がよくて石鹼臭が殘らぬ洗濯用石鹼
布巾や食器を洗ふに適した臺所用石鹼

ミツワ石鹼が本邦人の皮膚毛髪の洗滌に適してゐるやうに、この◎實用白石鹼は洗濯、臺所、流元用として、最も經濟に適した石鹼である。品質はミツワ石鹼製造所で十分吟味した優良な原料を使ひ、研究した製造法で精製したものであるから、頗る純良で、從來の多くの浮石鹼や、白石鹼又は洗濯石鹼とは、比較にならぬ程優良なものである。この上價格の安いこと、汚垢を落す力が強いことなども亦其特色となつてゐる。この石鹼の用途は甚だ廣く、工場用、洗濯用は勿論、臺所用としては食器や布巾を清潔にする爲に、常にこの石鹼を用ふることは、衞生に叶ふことになる。大抵の家庭では食器を拭ふ布巾の洗滌を怠つてゐられるが、布巾は勿論食器も常に清潔にして置かねばならないものである。この純良な◎實用白石鹼を以て、食事の都度洗ひ浄めて、清潔にして置くことは、家庭衞生の上から肝要なことである。

(現品縮寫圖)

◎實用白石鹼 定價 一個 金貳拾錢

ミツワ家庭藥
ミツワ椿油
肝油ドロップス
ミツワ規那鐵葡萄酒
ミツワポートワイン

發賣元

登錄商標 ◎

東京市日本橋區橘町四丁目
藥劑・滋養品・石鹼・香料雜品・小間物問屋
丸見屋商店
電信略號……(〇ミツ) 振替貯金口座東京七一〇番
電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇・三〇〇〇